

ぬまづ憲法9条の会

132号

事務局
神田健夫
921-7755

安倍首相 いよいよ 改憲に 乗り出す

2017年1月。安倍首相が施政方針演説を行った。安倍首相は、憲法施行から70年の節目に、改憲を明言した。「次なる70年に向け日本をどのような国にしていきたいか」、国会の憲法審査会で具体的な議論を深めようと呼びかけた。

まずは 教育無償化
改憲項目。取り敢えず「教育無償化」に絞り込むとしている。人々の理解も得やすく、「日本維新の会」も改憲項目にかかげ連携しやすいからである。
2期6年から3期9年に
改憲時期。衆参3分の2の勢力を保っているうちに改憲原案をまとめ、発議の環境を整えようとしている。

先送りせざるをえない場合にも備え、自民党は近く総裁任期を「連続2期6年」から「連続3期9年」に延長する。安倍首相が『歴史的使命』とする改憲を成就させるためでもある。

野党共闘は一致して

だが、次期衆院選で共闘を約束した民進、共産、自由、社民4党は、「安倍政権下での改憲反対」で一致している。これを広げ強めたいものだ。

明治維新150年

間もなく、改憲勢力は「次なる70年」に向け、「明治維新150年」のキャンペーンを大々的に展開しようとしている。11月3日・文化の日を明治の日に

変える動きも密かに進む。1868年〜1945年、明治維新・憲法と大日本帝國軍隊。1945年〜2018年、敗戦と日本国憲法・憲法9条。2018年から「次の70年」、壊憲と国防軍。

憲法と近現代150年を結びながら、学びと対話を進める。私たちに求められている。

差別と排除、米国第一のトランプ大統領

1月20日、トランプ氏が大統領に就任した。翌21日、女性、人種、環境保護、性的少数者などがワシントン大行進、50万人デモを行なった。欧米など世界で470万人が立ち上がったと報じられた。

2月3日新国防長官来日、10日首脳会談。トランプ大統領の米国第一と、安倍首相の日米同盟第一が結び付くと、どうなるのだろうか？
トランプ大統領に翻意を促すと繰り返し明言している。

たのに、安倍首相は1月28日の電話会談ではTPPに一言も触れず、トランプ氏提起の二国間協定交渉を言われるまま受け入れた。

このことが示すように、TPPを超す対日経済要求と、海外派兵、米軍駐留経費の軍事分担要求を呑み込まされること必定ではないのか？オソロシイ事態である。

8000人の若ものに

1月8日、大平・香陵・ぬまづ・原9条の会は、7会場で大成人に憲法の大切さを訴えるメッセージを手渡しました。憲法の大切さを受け取り、呼びかけることが出来、受け取りも良好でした。

「憲法が危ない」

集会・パレード

「戦争させない 憲法壊すな 沼津の会」主催の「憲法が危ない」集会が1月22日(第20回)に開催されました。

参加者の萩原弁護士が「テロ対策を名目に『共謀罪』法案を企んでいる。法

案を必ず阻止を」と呼びかけ、共産党、自由党の代表が野党共闘で安倍内閣を退陣させようと呼び。その後、パレードに。

第12回春のコンサート

ヴァイオリン 池田敏美
ピアノ 藤井裕子

3月11日(土) 13時30分開演
沼津市民文化センター 大会議室
102席(予約 2000円)
☎0551-923-1978(和田)

駅前スタンディング

憲法改憲反対
2月25日・土曜
13時30分〜14時15分
沼津駅南口ローラード前
(雨天中止)



第21回 集会・パレード

「憲法があぶない」
2月19日(日)
13時30分 集会
14時00分 パレード
沼津中央公園(荒天中止)

新興俳句と9条俳句

金子兜太さん

俳人・金子兜太さんが、昨夏「あの夏、兵士だった私」を出版した。

戦前の新興俳句運動は「花鳥諷詠」に反旗を翻し、「人間社会」の出来事も採り入れたがため、当局に指弾された。最初に摘発されたのが「京大俳句」。

「戦争が廊下の奥に立ってゐた」を作句し、戦後、沼津市立高校の教員となった、渡辺白泉も新興俳句運動の一員として投獄された。本紙でも度々採りあげている。

戦前、金子兜太さんの師、属していた俳句雑誌『上土』の主宰者・島田青峰さんも投獄され病死した。「私も自由人でありたいと願いながら、強いものの影に怯え、心に蓋をしてみました」と、悔恨の念を記している。書の副題「96歳、戦争

体験者からの警鐘」の響きは重い。

昨年9月、伊勢崎市での、小林多喜二祭の記念講演。金子さんは京大俳句事件の真相を描いた小説、五木寛之の『さかしら』を紹介した。また、俳句『梅雨空に「憲法守れ」の女性デモ』の公民館だよりへの掲載拒否に抗して提訴した女性の行動を「私の秘かに喜ぶところ」と讃えたともいう。

金子兜太さんは、いとうせいこうさんとともに、東京新聞「平和の俳句」選者でもある。

96歳、元氣だ。
□「あの夏、私は兵士だった」「渡辺白泉全句集」「さかしら」、いずれも市立図書館で借りられます。



東京MXTV 公共電波が

虚偽・ヘイト報道

東京MXTVが、1月2日の「ニュース女子」で、沖縄・高江で取材もせずに「反対派はテロリスト、犯罪者」「金で雇われている」「反対派の黒幕は在日韓国人の女性(名指し)」など、事実無根、ヘイトに満ちたデマ攻撃番組を放映した。しかも、番組製作会社(DHCシアター)は「基地反対派の言い分を聞く必要はない」と言い切った。

関係者は人権侵害としてBPOに申し立てている。また、番組司会者が東京新聞論説副主幹であることから新聞社に社論を明確にするよう求めてもいる。公共の電波が公然と虚偽報道とヘイト攻撃を行う。開き直る。他社はこのことを殆ど伝えない。

マスコミ幹部は時の首相と酒食の宴を重ね、マスコミは時の政権をチエックすることが極めて少ない。日本のマスコミは言論機関なのか金儲けの機関なのか。

アパ・ホテルのこと YOUTUBE 「南京事件兵士たちの遺言」を 視てほしい

アパ・ホテルは「虚構の南京虐殺や従軍慰安婦強制連行」などとする書籍を全室に常設しているという。

内外の多様な人々が利用する公共性の高いホテル・チェーンで、日本のアジア侵略を賛美する書籍を常設することは、常識外である。

言論の自由をあげ「南京虐殺は中国側のでっちあげ」と居直っている。執筆者はホテル・元谷代表。アメリカAP通信は「元谷は、安倍の声高な後援者であり、与党自民党の超保守派と結

びついている」と伝える。

2008年安倍首相時代に両国政府の合意で、日中歴史共同研究が始まり2010年に報告書が出された。虐殺数に隔たりはあったものの、南京事件については日中ほぼ一致して報告がなされた。

だが、2015年、中国による南京大虐殺記録の世界遺産登録がユニセフの課題になると、日本政府はユニセフ分担金の支払い保留を言いだす。

ホテルだけではない。同じ安倍内閣だが、今や日本では政府さえ歴史の偽造に加担する。だから、みなさんには是非視てほしい。考えてほしい。

* YouTube動画 (YOUTUBE)

NNNDドキュメント

『南京事件 兵士たちの遺言』

NNNDドキュメントで放送した「南京事件」兵士たちの遺言」は放送批評懇談会・第53回ギャラクシー賞のテレビ部門でギャラクシー優秀賞を受けた。